

2021年11月12日

気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）の提言への賛同を表明

HOYA 株式会社（以下、当社）は 2021 年 11 月 2 日に「気候関連財務情報開示タスクフォース（Task Force on Climate-related Financial Disclosures（以下、TCFD））」提言に賛同を表明し、「TCFD コンソーシアム」に加入いたしました。

当社グループでは次世代によりよい地球環境を引き継ぐため、企業の社会的責任の 1 つとして積極的に環境保全活動に取り組んでまいりました。また、当社グループの中長期的な成長に資する項目（マテリアリティ）の 1 つとして温室効果ガスを 2021 年 9 月に特定し、具体的な削減活動の検討を進めております。

今後、当社グループでは TCFD 提言に基づいた気候変動に関する情報開示の準備作業を開始し、またステークホルダーとの対話を積極的に進めてまいります。

当社グループの環境保全に対する取り組みについては、こちらのページもご覧ください。

<https://www.hoya.co.jp/japanese/ir2021/esg/philosophy.html>

【参考】

TCFD

<https://www.fsb-tcfid.org/>



TCFD コンソーシアム

<https://tcfid-consortium.jp/>



以上



HOYA 株式会社について

1941 年創業、ヘルスケアや医療関連製品を扱う「ライフケア」と、情報化社会を支える精密部材などを扱う「情報・通信」の 2 つの事業分野を展開しています。ライフケア分野では、メガネレンズ、コンタクトレンズおよび眼内レンズ、内視鏡や人工骨、外科処置や洗浄を行う各種医療機器を展開しています。情報通信分野では、半導体および LCD/OLED パネルの製造工程で使用されるフォトマスクやブランク、データセンターにおいて重要な HDD 向けのガラス基板、カメラ用の光学レンズ、音声合成や各種ソフトウェアを展開しています。現在、世界 160 か所以上の拠点において、多様な国籍の従業員が 37,000 人以上在籍しています。詳細は、<https://www.hoya.co.jp/>をご覧ください。

本件に関する問い合わせ先

HOYA 株式会社 コーポレート企画室 IR/広報担当 h-ir@hoya.com